



書道家
武田双龍



先月の「綺麗な人・イカす人」珠玉の言葉
藤巻幸大

×



第四十五筆

信念

いろいろな言葉がありますね。好きな言葉をあげれば切りがありません。その中で一つとなれば、信念、ということになるでしょうね。30代のはじめで、ぶれてはいけな、と感じたことがあって、信念あるのみと考えるようになりました。それが40代で確信となり、50代のいま、座右の銘になった。言い換えるなら、言行一致ということかな。口に出す言葉と実際の行いが違う人があまりに多いと思います。信念に従えば、言行一致になるわけです。

武田双龍

一画一画に神を宿すように、丹精を込めて書きました。

昭和五十九年熊本県生まれ。三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。書道家・武田双雲は実兄。書道教室 ふたばの街を開講。テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。
<http://so-ryu.com/>